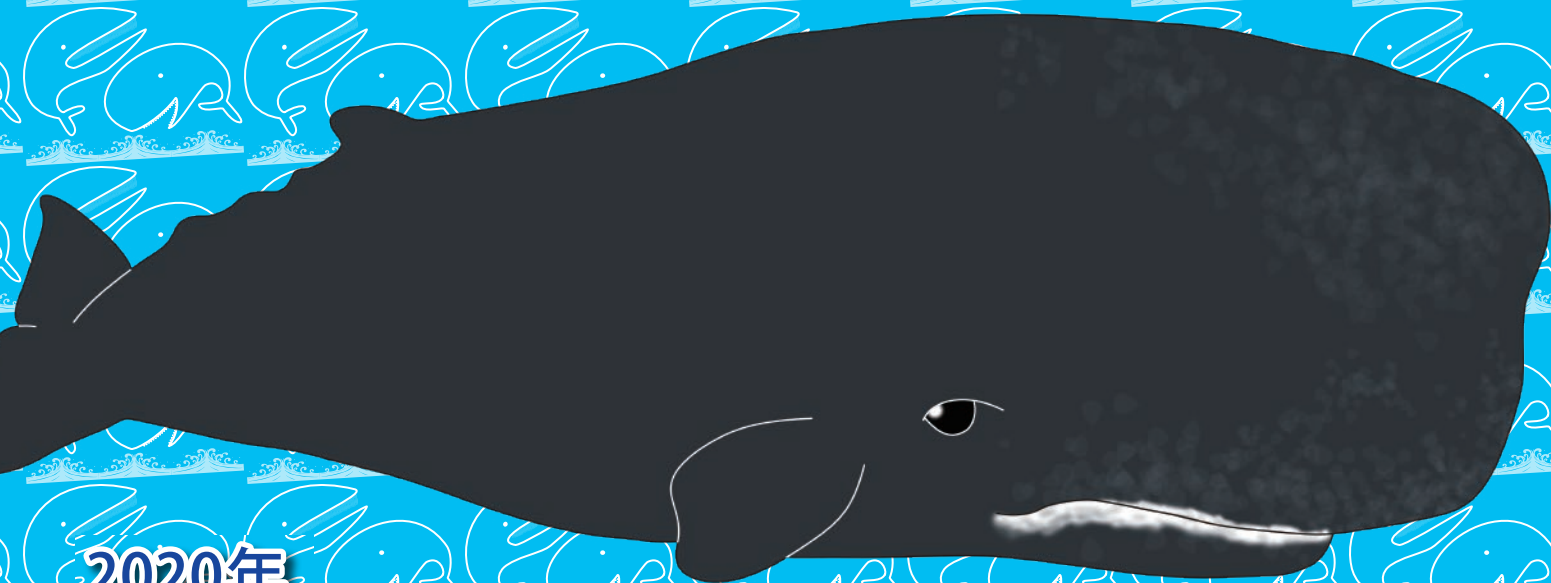
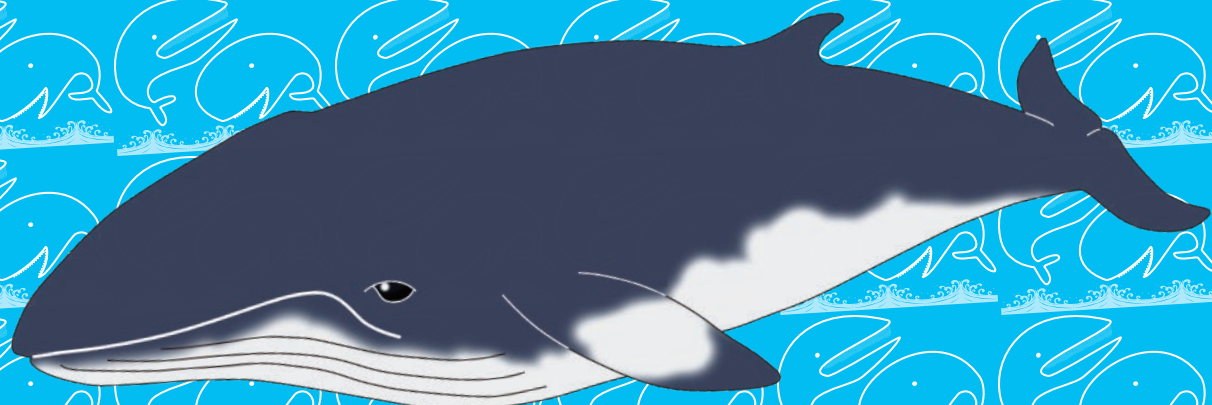


三重県総合博物館 トピック展

# クジラはいるか!?



2020年

8月1日(土) ▶ 11月29日(日)

【観覧料】基本展示観覧料でご覧いただけます。  
(一般520円、学生310円、高校生以下無料)

【観覧時間】午前9時～午後5時(最終入場は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)  
※9月22日(火・祝)は開館、9月23日(水)は休館

【主催】三重県総合博物館

【協力】三重大学大学院生物資源学研究所

【後援】三重県博物館協会

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、予定を変更する場合も  
ございます。ご来館前に当館ホームページ・SNSをご確認ください。

こども  
無料  
(高校生以下)

三重県総合博物館 トピック展

# クジラはいるか!?

8月1日(土) ▶ 11月29日(日)

三重の東側には、日本一広い内湾である伊勢湾や黒潮の流れる熊野灘がひろがり、そこには20種を超えるクジラがすんでいます。「クジラをもっと知ってもらいたい!」そんな思いを込めて、三重の沿岸にはどんなクジラがいるか?昔の人が見たクジラとは?地域に伝わるクジラに関連する行事などさまざまな角度からクジラをご紹介します。



## 伊勢湾と熊野灘にすむクジラたち

伊勢湾にすむスナメリや黒潮にのって熊野灘を回遊するクジラ類を骨格標本や写真で紹介します。



ミンククジラ全身骨格

## いにしへの鯨

古文書や図巻に描かれているクジラやクジラ漁に使われた船や道具などについて紹介します。



六鯨之図(江戸時代)

## 鯨と人のかかわり

地域で受け継がれている鯨に関する祭りや信仰について、映像や写真で紹介します。



鳥出社の鯨船行事(四日市市東富田) 北島組の鯨船神社丸と鯨

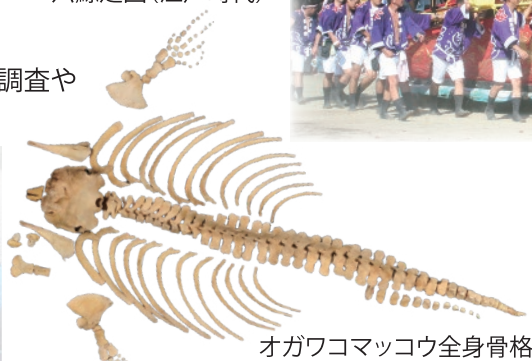
## 博物館の活動紹介

当館が市民や大学とともにやっている調査や標本作成の活動について紹介します。



▲ガトウクジラの骨回収作業

三重県水産研究所調査船「あさま」より撮影コピレゴンドウ

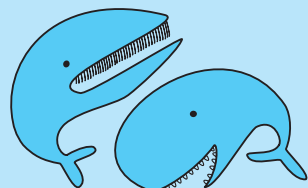


オガワコマッコウ全身骨格



ハラソ祭(尾鷲市梶賀区)

開催期間中に、さまざまなイベントを予定しています。また、展示資料の展示替えも行います。詳細はホームページやSNSでご確認ください。どうぞお楽しみに。



観覧料金	基本展示	年間パスポート
一般	520円(410円)	1,670円
学生	310円(240円)	1,040円
高校生以下	無料	

( )内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方とその付き添いの方1名様は観覧料無料となります。毎月第3日曜日は家庭の日で、正規観覧料の2割引でご覧いただけます。

# MieMu 三重県総合博物館

みえむ MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060(三重県総合文化センター向かい) 〒514-0061  
tel 059-228-2283(代表) fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.lg.jp  
web <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>  
twitter @mie\_pref\_museum  
facebook <https://www.facebook.com/mie.pref.museum>

[観覧時間] 午前9時~午後5時  
(最終入場は閉場の30分前まで)

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)  
※9月22日(火・祝)は開館、9月23日(水)は休館

[アクセス] 公共交通機関:津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道)西口下車、津駅西口から三重交通バス(「総合文化センター行き」「夢が丘団地行き」約5分、「総合文化センター前」下車/徒歩:津駅西口から約25分/自動車:伊勢自動車道「津IC」から約10分、「芸濃IC」から約20分)

